

## 目標達成計画

作成日: 令和 4 年 4 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	○災害対策 避難訓練を年2回実施しているが、施設内だけの訓練に止まり、地域との協力体制が整っていないのが現状である。 また、事業継続計画(BCP)も作成途中である。	災害時において地域の協力体制がどの程度得られるかについて確認するとともに、運営推進会議等を通じて協力を呼び掛けていく。 事業継続計画(BCP)を完成させる。	①災害時において地域の協力体制がどの程度得られるか自治会等に確認を行う。 ②運営推進会議の際にご家族や民生委員に災害時の協力を呼び掛ける。 ③本部や他事業所の力を借りて事業継続計画(BCP)を完成させる。	6ヶ月
2	49	○日常的な外出支援 今年度はコロナ禍のため毎日の散歩、買い物、ご家族との外出、外出レクリエーションなどほとんど出来ず、外出で得られる普段と異なる刺激や気分転換の機会を提供できなかった。	コロナ禍収束後はできる限り外出活動を増やし、毎日の散歩、買い物、ご家族との外出、好きな場所に車でご案内する外出レクリエーションを行い、お客様にハリのある生活を提供していきたい。	①気候やお客様の体調に注意し、お客様の意向に沿ってできるだけ毎日散歩や買い物に出かける。 ②近隣の公民館にお客様と一緒に本を借りに出かける。 ③外出レクリエーションを充実させる。(コロナ禍収束後)	3ヶ月 コロナ状況による
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。